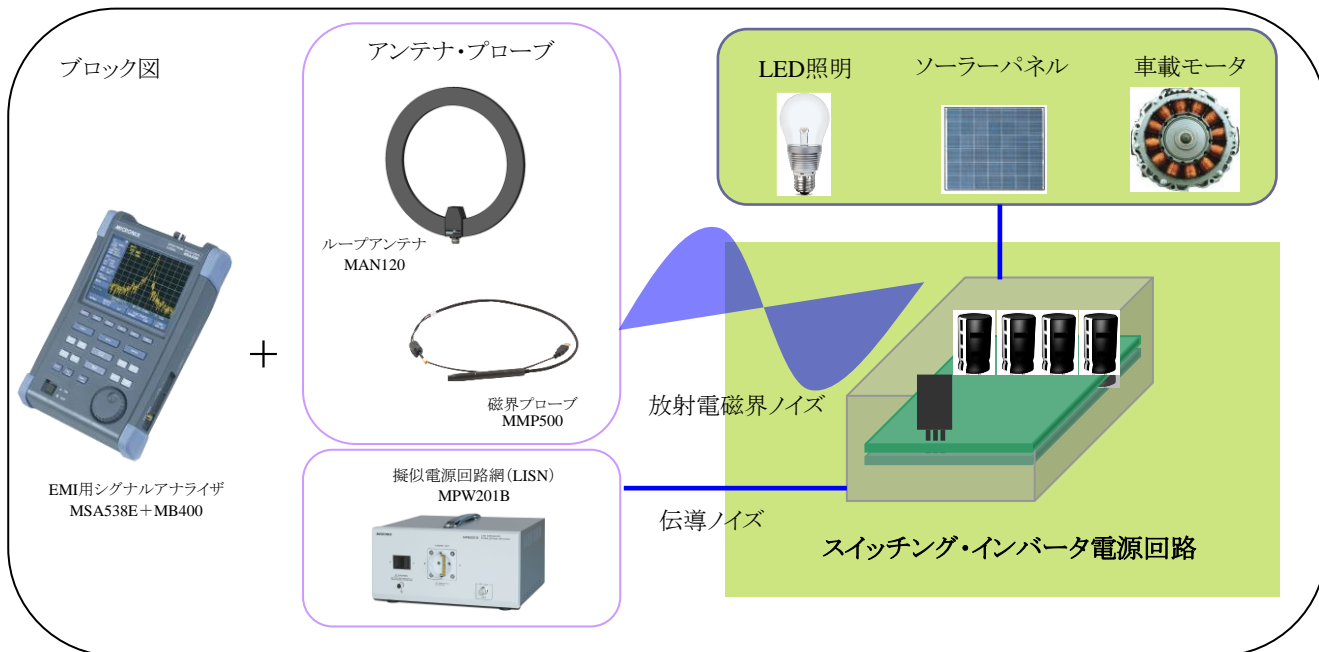


# スイッチング・インバータ回路 雑音測定ツール

◇ AC/DC、DC/AC変換回路のノイズを測定するためのツール群をご提案いたします。

## [アプリケーション ～\*Application\* ～]



## [ソリューション ～\*Solution\* ～]

近年、温室効果ガスを抑制するために、LED照明による節電、太陽光パネルを活用した発電や売電、電気自動車（モータ駆動車輻）による二酸化炭素排出の削減など低炭素社会の実現に向けた様々な製品がリリースされています。言うまでもなくこれらの製品は電源周辺のスイッチング回路、あるいはインバータ回路が搭載されています。これらの製品を限られた開発期間で製品開発を完了させるためには、回路の設計初期段階において、事前に電磁界解析を行い、変換効率や力率といった性能の追求はもちろんのこと、EMC（電磁両立性）を十分に考慮した検討プロセスが重要になります。

実際にはEMC試験は量産前製品評価の最終段階で行われていることが多いのですが、試作回路実験フェーズの早い段階で事前にEMCの評価を行うことにより、開発遅延のリスクを低減できます。

上記のブロック図は、EMI用スペクトラムアナライザを使った伝導ノイズや放射電磁界ノイズ測定の流れを表しています。この測定系はAM帯、FM帯、TV帯域、携帯電話帯域におけるパワートランジスタやMOSFET等の電子部品が搭載された回路の定性的な雑音評価に有用であると考えます。当社のEMI用スペクトラムアナライザMSA538Eは、廉価かつ小型・軽量でありながらEMI測定に必須なRBW<9 kHz, 120 kHz, 1MHz>と検波機能<PK, AV, QP>を装備しており、実験室から開発室まで場所を選ばず測定することができます。

当社は電波暗箱やシールドボックスの製作遮蔽環境を制作しておりますので、測定器のみならず測定環境をトータルでご提案しています。詳細につきましては別途お問合せくださいますようお願いいたします。

## [システム構成・価格 ～\*System constitution & Price\* ～]

EMI用スペクトラムアナライザ [MSA538E]	×1	889,000
MSA538E 校正一式	×1	49,600
リチウムイオン電池 [MB400]	×1	21,600
擬似電源回路網 [MPW201B]	×1	250,000
ループアンテナ [MAN120]	×1	198,000
磁界プローブ [MMP500]	×1	155,000
		<b>¥ 1,563,200</b>

[オプション]  
・各種接続ケーブル  
・グラウンドプレーン  
・電波暗箱、シールドボックス  
など

※他社のLISN(擬似電源回路網)もシステムに組込むことができます。別途ご相談下さい。

2023/10 Rev.2価格変更